

湿度温度変換器 HMT317 オーダーフォーム

項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	湿度温度変換器(高湿高温環境用気密タイプ) HMT310	7	B	A						4					1		2		
1	変換器	HMT317	7																
2	出力項目	湿度+温度+露点+霜点+絶対湿度+湿球温度+混合比+エンタルピー+ppm+pw+pws		B															
3	取り付けプレート	取付プレート (72.5 x 115 mm)【推奨】 取付プレート(小)(48.5 x 115 mm)		5															
5	アナログ出力	4... 20 mA + RS232C※ 0... 20 mA + RS232C※ 1...5 V + RS232C※ 0...5 V + RS232C※ 0...10 V + RS232C※			1														
	アナログ出力	アナログ出力 なし			A	A													
Ch1-Ch2	相対湿度(RH)	0...100 %RH			B	B													
	温度(T)	(下記測定範囲の項目参照)			C	C													
	ppm	0...5000			J	J													
	水蒸気圧(pw)	0...1000 hPa			K	K													
	飽和水蒸気圧(pws)	0...1000 hPa			L	L													
	エンタルピー(h)	-40...+1500 kJ/kg			M	M													
	露点(Td)	-40...+100 °C			N	N													
	露点/霜点(Td/f)	-40...+100 °C			P	P													
	絶対湿度(a)	0...500 g/m³			Q	Q													
	混合比(x)	0...500 g/kg d.a.			R	R													
	湿球温度(Tw)	0...+100 °C			S	S													
6	特別設定 項目: Ch1	Ch2			X	X													
7	範囲: Ch1	Ch2					Ch1												
	注: アナログ出力なしの場合は項目6,7共にAを選択してください。																		
8	温度出力範囲	温度出力なし -60...+60 °C -40...+60 °C -40...+120 °C -40...+180 °C -20...+60 °C -20...+80 °C -20...+120 °C 0...+60 °C 0...+100 °C 0...+120 °C													A				
	特別設定:	注)上記以外の温度範囲の場合、範囲を指定してください													X				
9	単位	°C(摂氏) °F(華氏)								1									
10	ケーブルコネクタ	8ピンコネクタ(5mケーブル付)								2					4				
11	取扱説明書	なし 英語 日本語													A				
		英語または日本語、いずれか1部のみ無償、 いずれも追加1部毎に¥3,000となります													B				
															D				
12	プローブケーブル長	2m 5m 10m													P				
13	湿度センサ	HumiCap 180R (標準センサ) HumiCap 180RC (標準センサ+コンポジットセンサ+ケミカル/ページ機能) HumiCap 180V (過酸化水素滅菌用触媒センサ) HumiCap 180VC (過酸化水素滅菌用触媒センサ+ケミカル/ページ機能付)													A				
14	センサ保護	ステンレスネット付PPSグリッド【推奨】 PPSグリッド 焼結金属フィルター													(DRW010281SP) (DRW010276SP) (HM47280SP)	A			
16	取付けキット	なし ダクト取付けキット スウェジロック ISO3/8 スウェジロック NPT1/2 ケーブルグランドARGO M20x1.5													(210697) (SWG12ISO38) (SWG12NPT12) (HMP247CG)	B			
17	校正	ISO 9001 適合校正 (英文校正証明書付)※※														2			

※RS232CでPCと接続する場合、8ピンコネクタケーブルとDサブ9ピンコネクタを組合わせる必要があります(要はんだ接続)

※※日本語の校正証明書を発行する場合は、日本で再校正を行うため別途費用と納期がかかります。